

しきざいいちらんひょう
◎資機材一覧表

かくきょうぎじょう じゆんぴ
1. 各競技場に準備されているもの

かだい
(1)課題1

ひんめい 品名	すんぽうまた きかく 寸法又は規格	すうりょう 数量	びこう 備考
しんくうそうじき 真空掃除機	ポット型 リンレイRDエコ2型	1台	
つくえ 机	ビルクリーニング技能検定資機材 に準拠	1台	
イス	パイプ式折りたたみ	1脚	
ゴミ箱	角形	1個	

かだい
(2)課題2

ひんめい 品名	すんぽうまた きかく 寸法又は規格	すうりょう 数量	びこう 備考
さぎょうかた 作業用カート	ビルクリーニング技能検定資機材 に準拠	1台	
さぎょうけいじばん 作業掲示板		1個	
ワンタッチモップ柄	ワンタッチアルミ伸縮柄	1本	
ラーグ(モップ房)	260g 白色	1枚	
こがた 小型ぼうき	30 cm幅用	1本	
かんしき 乾式モップヘッド	63 cm	1枚	
ぶんかちりとり 文化ちり取り	ビルクリーニング技能検定資機材 に準拠	1個	
タオル	無地 水拭き用(青色)1枚、 から拭き用(白色)1枚	2枚	
ダスタークロス	69 cm幅の不織布	1枚	
ビニール袋	ゴミ箱用替袋	1枚	
つくえ 机	ビルクリーニング技能検定資機材 に準拠	1台	
イス	パイプ式折りたたみ	1脚	
ゴミ箱	角形	1個	

2. 競技者が持参するもの

品名	寸法又は規格	数量	備考
作業着(上・下)		1着	
作業帽又は三角巾		1個	
作業靴		1足	

(注意)持参するものは、上記のものに限るが、同一種類のものを予備として持参することは差し支えない。

かだい せんいゆかせいそう
課題1 繊維床清掃

じかん 7ふん さぎょうしよう
時間:7分 作業仕様

作業工程	作業方法	補足事項	備考
資機材の準備	作業に必要な資機材はすでに会場に準備されている。 (必要な資機材及び数量は資機材一覧表を参照のこと) ウォンド・吸い込み口は、事前にホースにセットしてある。	資機材が過不足無く準備されているか点検し、異常があれば申し出る。	資機材の点検終了後、競技スタッフの指示に従い所定の位置に立つ。
競技開始の挨拶	競技委員の始めの合図で所定の位置に立ち「始めます」と挨拶を行い、競技を開始する。	片手をあげ、礼をする。	「始めます」と作業開始を申告する。
作業準備	真空掃除機を保管場所から作業場所の近くへ移動し、コードをはずし、プラグをコンセントに差し込み、始動点検を行う。	吸い込み口に手をあて、風量があるか点検する。	
入室の挨拶	入り口にて、室内に向かって入室の挨拶を行う。	「失礼します」等、一礼、挨拶し、入室する。	声を出して申告する。
除塵 (真空掃除機)	① 真空掃除機を使用し、外から入り口を吸塵した後、作業場所へ入る。 ② 入り口より奥に向かって右幅木側・中央部・机の下へと順に作業を行う。 ③ ゴミ箱を移動して吸塵する。 ④ いすを手前に引き出し、机の下の吸塵を行い、元にもどす。 ⑤ 前進しながら吸塵作業をする。 ⑥ 作業が終了したら掃除機を室内より出してプラグを抜く。	ゴミを踏まないように広めに足場を確保する。 吸い込み口を床に強く打ちつけない。 本体は手で持って移動する。 プラグを持って抜く。	ゴミはシュレッダーで裁断したものを50mℓ程度まいている。 掃除機のコードを持って抜かない。
点検	指差し及び目視点検を行う。	ゴミの取り残しがないか点検を行い、あれば処置する。	声をださないこと。

退室の挨拶 <small>たいしつ せいさつ</small>	出口にて室内に向かって退室の挨拶を行う。 <small>でぐち しつない おかっ てたいしつ せいさつ おこなう</small>	「失礼しました」等、一礼し、挨拶を行う。 <small>しつない など いちれい せいさつ おこなう</small>	声を出して申告する。 <small>こゑ だしてしんこく</small>
資機材の片付け <small>しきざい かたづけ</small>	掃除機のコードを巻いて、掃除機を保管場所に戻す。 <small>そうじき こーど まいて そうじき ほかんばしょ もどす</small>		
終了挨拶 <small>しゅうりょうせいさつ</small>	所定の位置に立ち、終了挨拶を行う。 <small>じよてい いち たち しゅうりょうせいさつ おこなう</small>	「終わりました」「終了しました」等の意思表示を行う。 <small>おわりました しゅうりょう せいさつ しょうじ した いしひょうじ おこなう</small>	作業終了を申告する。 <small>さぎょうしゅうりょう しんこく</small>

かだい だんせいゆかせいそうおよびきじょうせいそう
 課題2 弾性床清掃及び机上清掃

じかん 10ふん さぎょうしよう
 時間:10分 作業仕様1-1

作業工程	作業方法	補足事項	備考
資機材の準備	作業に必要な資機材はすでに会場に準備されている。 (必要な資機材及び数量は資機材一覧表を参照のこと) ①柄の長さを調整する。 ②タスターコースを乾式モップヘッドに装着する。 ③①、②は事前に準備する。	資機材が過不足無く準備されているか点検し、異常があれば申し出る。 柄は所定の位置に立て、乾式モップヘッドはカート上部の所定の位置に置く。	資機材の点検終了後、競技スタッフの指示に従い所定の位置に立つ。
競技開始の挨拶	競技委員の始めの合図で「始めます」と挨拶を行い、競技を開始する。	片手をあげ、礼をする。	「始めます」と作業開始を申告する。
作業準備	①作業カートを保管場所から作業場所の近くへ移動する。 ②作業標示板を立てる。	所定の位置に作業表示板を立てる。	
入室の挨拶	入り口にて、室内に向かって入室の挨拶を行う。	「失礼します」等、一礼、挨拶し、入室する。	声を出して申告する。
イス上げとゴミ処理 (1)イスをあげる (2)ゴミ回収 (3)ゴミ袋のセット	①作業前にイスを机の上にあげる。 ②ゴミ箱にセットされているゴミ袋ごと処理する。 ③ゴミ袋を出口においてあるカートゴミ袋に入れる。 ④ゴミ袋のスペア袋をゴミ箱にセットする。 ⑤ゴミ箱を机の上上げる。	机は動かさない。 イスは机の四隅からはみ出さないように正しくのせる。 ビニール袋を正しくセットする。 ゴミ箱は机からはみ出さないように正しくのせる。	

<p>除塵作業 (掃き作業)</p>	<p>①乾式モップヘッドを柄に装着し、外から入り口を除塵し、作業場所へ入る。 ②入り口より奥に向かって右幅木側・幅木側・机の下・中央部へと順に作業を行う。 ③前進しながら出口に向かって1箇所に集める。 ④ヘッドを柄から外す。 ⑤使用済みのダスタークロスを手から外す。 ⑥柄とヘッドをカートに戻す。 ⑦小ぼうきと文化ちり取りを持って集めたゴミをとる。 ⑧ゴミの取り残しがないか点検する。 ⑨小ぼうき、文化ちり取りをカートに収める。</p>	<p>ゴミを踏まないように足場を確保する。 ヘッドの辺は広い方を先行させる(赤印をつけてある)。 ヘッドを床から離さない。 使用済みクロスはカートの袋の中に入れる。 ヘッドは、カート上部の所定の位置に置く。 ヘッドはスポンジ面を上にして置く。 ゴミの取り残しがあれば小ぼうきと文化ちり取りでゴミを取り除く。</p>	<p>ゴミはおがくずを50m程度均等に撒いている。 点検の際に声をださないこと。</p>
------------------------	--	---	--

かだい
課題2

さぎょうしよう
作業仕様1-1

作業工程	作業方法	補足事項	備考
水拭き(モップ)	①コート全面積を拭く。 ②幅木側、机の下、中央部の順に拭く。 ③コーナー周りとは机の足元は房糸に手を添えて拭く。 ④モップは時々裏返し、モップ全体を使つて拭く。 ⑤モップは横拭きとし、後退しながら拭く。	拭き残し、拭きむらのないようにする。 横拭きは柄の先端に親指を添えるのを基本とする。 幅木、机の脚部に触れないようにする。 拭いたところを踏まないようにする。	
ゴミ箱とイスを下ろす	安全に音を立てないように下す。	足の上に落とさないように注意する。	
机上拭き	①青色のタオルを八折にして持つ。 ②机の縁を含めて、四隅から中央へ行う。 ③タオルが汚れたらきれいな面を出して拭く。 ④横拭き・縦拭きを行う。 ⑤机の上を水拭きした後に白色のタオルでから拭きを行う。 ⑥水拭きと同様に作業を行う。	拭き残し、拭きむらのないようにする	
点検	指差し及び目視点検を行う。	資機材の忘れ、ゴミの取り残しなどの点検を行う。	点検の際に声をださないこと。
退室の挨拶	出口にて室内に向かって退室の挨拶を行う。	「失礼しました」等、一礼し、挨拶を行う。	声を出して申告する。
資機材の片付け	作業標示板を作業カートに収納し、作業カートを所定の位置に戻す。		

<p>終了挨拶</p>	<p>所定の位置に立ち、終了挨拶を行う。</p>	<p>「終わりました」「終了しました」等の意思表示を行う。</p>	
-------------	--------------------------	-----------------------------------	--